

令和元年10月21日

報道機関 各位

富山大学人文学部第9回言語学公開講演会
2019国際先住民言語年リレー講演
日本の北にはどんな言語世界が広がっているのか
北の先住民言語
—北東アジアから北米まで—

2019年11月8日（金）16:00より、富山大学人文学部・日本北方言語学会共催による第9回言語学・公開講演会を開催します。今回は、国際連合による2019年国際先住民言語年を記念してのリレー講演となります（詳細については、別添チラシをご参照ください）。国際先住民言語年の取り組みは、世界の多くの先住民族の言語が消滅の危機に瀕している実態を理解し、その影響や保持保存の必要性についての意識を高めることを目的としています。

講演では、日本の北にはどのような言語世界が広がっているのかを、時に日本語とも比較対照しながら概観し、その類型的・系統的な多彩さ、豊かさに触れていただきます。旧大陸からはサハ語（アルタイ諸語）、コリヤーク語（古アジア諸語）、新大陸からはハイダ語（北米先住民諸語）の3人の専門家がわかりやすくそれぞれの言語の特徴を解説します。なお、本講演会は、一般の方や学生の聴講も可能です（事前申込不要・無料）。

つきましては、取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

【本件に関する問い合わせ先】

富山大学 人文学部言語学コース
呉人 恵
kurebito@hmt.u-toyama.ac.jp



2019年

11月8日(金)

16:00-18:00

富山大学人文学部1階

大会議室

日本の北にはどんな言語世界が広がっているのか

2019 国際先住民言語年記念リレー講演

北の先住民言語 —北東アジアから北米まで—

江畑冬生 (新潟大学)

呉人 恵 (富山大学)

堀 博文 (静岡大学)

アルタイ諸語

古アジア諸語

北米先住民諸語

富山大学人文学部第9回言語学公開講演会 (人文学部・日本北方言語学会共催)

事前申し込み不要

お問い合わせ

富山大学人文学部 呉人恵
kurebito@hmt.u-toyama.ac.jp

日本北方言語学会 (JANoLS)
<https://hoppougengo.web.fc2.com/>